



米沢市報道資料

米沢市青少年育成市民会議主催の
「米沢市青少年育成市民大会」を行います。

令和7年11月10日
社会教育文化課 社会教育担当
電話 21-6111（内線 7511）

当市民会議では、学校だけでなく、家庭や地域と連携して「環境づくり懇談会」を開催するなど、いじめ・非行の防止に係る意識を高める取組を行っています。

今年度も「青少年の環境を考える日」運動の推進をめざす市民の集いとして、「青少年育成市民大会」を行います。

記

- | | | | |
|---|-----|---------------|-------|
| 1 | 日 時 | 令和7年11月16日（日） | 14:00 |
| 2 | 会 場 | 置賜総合文化センター | ホール |
| 3 | 内 容 | 別紙要項のとおり | |

令和7年度 第43回
米沢市青少年育成市民大会

「青少年の環境を考える日」運動推進・市民の集い



令和7年11月16日(日) 14:00
置賜総合文化センター ホール

主 催 米沢市青少年育成市民会議

共 催 米沢市教育委員会 米沢市コミュニティ活動推進員連絡協議会

後 援 米沢市 置賜地区青少年育成連絡協議会 置賜社会教育振興会 米沢警察署
米沢市小学校長会 米沢市中学校長会 米沢市高等学校長会 米沢東高校修誠会
米沢興譲館高校教育振興会 米沢鶴城高校PTA 九里学園高校PTA
米沢中央高校PTA 米沢市PTA連合会
米沢市地区委員会 米沢市防犯協会 米沢市市民憲章推進協議会
米沢市社会福祉協議会 米沢市スポーツ協会 明るい社会づくり置賜地区推進協議会
米沢地区保護司会 米沢市更生保護女性会 米沢市民生委員児童委員連合協議会
米沢「小さな親切」の会 山形新聞・山形放送 NCV(株)ニューメディア



テーマ

「 育てよう 米沢の心 」



趣旨

次代を担う青少年が心身共に健やかに成長することは、市民すべての願いであります。

しかし、青少年の非行は全国的に全体として件数は減っているものの、いじめや非行、薬物乱用、不登校、ひきこもり、性非行、ゲーム依存などの問題行動の他、安易なSNSの利用からの犯罪の被害者なる子どもの増加など、青少年を取り巻く環境は未だ深刻な状況にあります。

現在、全県あげて「大人が変われば、子どもも変わる」県民運動に取り組んでおり、米沢市においても、その運動の一環として、家庭や地域社会のあり方を見直し、青少年に良い環境づくりをすすめるために、「育てよう 米沢の心 青少年の環境を考える日」を設定して、運動を推進してきました。

また、平成25年度から、「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動が始まりました。山形県青少年育成県民会議では、この運動に県民一丸となって取り組むことを決意し、その運動の一環としていじめ・非行に係る標語を募集いたしました。当市民会議もそれに応え、学校だけでなく、家庭や地域と連携して「環境づくり懇談会」を開催するなど、いじめ・非行の防止に係る意識を高める取組を行っています。

今年度も「青少年の環境を考える日」運動の推進をめざす市民の集いとして、青少年健全育成運動を一層推進してまいります。



次 第

- 1 開会のあいさつ 大会副会長 板坂 誠三
- 2 米沢市市民憲章唱和 万世コミュニティセンター館長 菊地 政信 様
- 3 米沢市子ども憲章唱和 米沢市私立幼稚園・認定こども園連合会 代表 西山まなみ 様
- 4 主催者あいさつ 大会会長 山口 和夫
- 5 表 彰 青少年育成功労者・青少年健全育成市民運動協力団体
- 6 来賓祝辞 米沢市長 近藤 洋介 様
米沢警察署長 佐藤 守 様
- 7 “いじめ・非行防止”やまがた県民運動標語入選作品発表・表彰
- 8 少年の主張 「『今日』という日を大切に」米沢市立第一中学校 3年 渡邊 ^{のぞみ} 希夢 さん
- 9 講 演 演題 「地域資源を再定義しよう」
講師 株式会社 小嶋総本店 代表取締役 社長 小嶋 健市郎 氏
- 10 大会宣言 大会副会長 土屋 博
- 11 閉会のあいさつ 大会副会長 小関 洋子